

受賞おめでとうございます

長崎県社会教育委員連絡協議会表彰

前・社会教育委員

大石 彌生 さん

(鷹島・原、78)



8月18日に開催された長崎県社会教育研究大会において、鷹島町の大石彌生さんが長崎県社会教育委員連絡協議会表彰を受彰されました。

大石さんは、平成12年4月1日から本年3月31日までの10年間にわたり旧鷹島町および新市の社会教育委員を務められ、社会教育の振興、特に青少年の健全育成に多大なる貢献をされました。

松浦市感謝状

橋本 昭守 さん

(鷹島・阿翁、74)



市は、8月30日に開催された元寇記念祭において、鷹島町の橋本昭守さんに感謝状を贈りました。

橋本さんは、鷹島肥前大橋の開通に伴って多くの観光客が来ることを予想し、4年前からボランティアで宮地嶽史跡公園の清掃や樹木の剪定を続けています。

感謝状を受け取った橋本さんは、「感謝状をいただけたとは思っていませんが、ありがとうございます。いつまでかかりますか」と話していました。

わたしたちの郷土

— 57巻 —

中世の松浦 (23) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡からは、これまでの調査でさまざまな遺物が出土しています。その中でも最も出土が多い遺物に陶磁器があります。陶磁器のうち碗類は器形の整形や施釉の状況から大量で粗雑なものが多いことから日用什器と思われます。これらと同じ碗類は「中世の博多」の町でも盛んに出土しています。

壺類は口縁部直下から緩やかに膨らみ安定した器形をしたグループ、胴部が筒形で安定性に優れているグループ、口縁部下から大きく膨らみをもち肩部が最大径となるグループの三つに分けることができます。壺は肩部に4つの耳が付き外面には褐釉や黒褐釉が施された雑器が多いようです。これらの陶磁器類は12世紀から13世紀にかけて東アジア諸国でごく普通に流通していた品です。

鷹島南岸では壺や碇石など地元漁師によって多数引き揚げられており、市立鷹島歴史民俗資料館では、島内の人々から寄贈・寄託を受けた壺類を展示しています。



▶ 鷹島歴史民俗資料館に展示中 「陶器四耳壺」



トロイ・ユウ・ルイス

Troy Yu Lewis

アメリカ合衆国出身

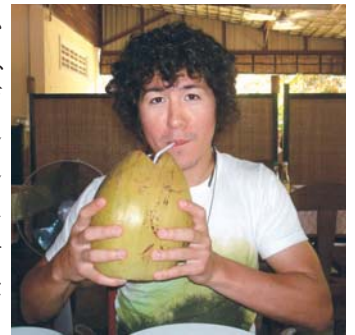
8月、3人の友達と一緒にシンガポールとカンボジアに行きました。行く前は、シンガポールは建物と道だけで人がとても込んでいると思っていましたが、実際は公園と自然がたくさんありました。シンガポールの道はとてもきれいで、バスと地下鉄は便利でした。この点では、シンガポールはちょっと日本っぽいと思いました。シンガポールの名物はチリクラブ（チリソース味のカニ）でとても辛くておいしかったです。シンガポールに行ったら必ずチリクラブを食べてみてください。

シンガポールの後、私たちは飛行機でカンボジアに行きました。カンボジアの首都はプノンペンという町です。プノンペンにはごみがたくさん落ちていたのでシンガポールと全然違うと思いました。また、カンボジアの普通の乗り物はモペット（補助エンジンつき自転車）で、

よく家族5人が同時に1つのモペットに乗っています。通行が込んでいますが、交通事故はほとんどありません。

最終日にキリング・フィールドという所に行きました。1975年、カンボジア共産党は2百万人を殺しました。キリング・フィールドは、その大虐殺が行われたところです。そこで歩いた時、土に何か白い物が混じっていることに気が付きました。私は、竹やごみだと思っていましたが、後で、それは人間の骨だと気が付きました。

その後、舟でシェムリアップに行きました。アンコール寺院はすごくきれいです。お寺によっては観光する人が多すぎます。シェムリアップでは、蟻のソース、雄牛の性器、蛙を食べ、市場で値切ることも経験しました。いろいろな新しいことをしたので、旅行に行くときにはシンガポールとカンボジアに行ったほうが良いと思います。



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『世界が大切にするニッポン工場力』
根岸 康雄／著
ディスカヴァー・トゥエンティワン

町工場、そこから生まれた新技術。しかし革新的、独創的な技術だけでは世界で勝負できない。痛くない注射針、沖縄美ら海水族館の巨大水槽を生んだ町工場。そこにはこんな物語があった。



『契約書式の作成全集 2010改訂新版』
山崎 郁雄／編著
自由国民社

会社や生活で必要となる契約書の作成に役立つ1冊。豊富な書式例には作成の要点や注意点もあげられ、契約書作成の基礎知識や法律知識も丁寧に解説されています。



『ひつつき虫観察便利帳』
岩槻 秀明／いかだ社

ひつついて離れない“あの植物”。馴染み深い植物ですが花や葉の名前を知っていますか？こっそり友達にひつつけた“あの植物”をカラーで紹介。ひつつくしくみも解説されています。

◆◆◆あかちゃんのお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんのお気に入りの1冊を紹介します。



調川町の
下條圭子さんと
晴樹君（1歳3カ月）

【お気に入りの本】『じゃあじゃあびりびり』
まついのりこ／さく
偕成社

【お母さんからひとこと】
『きらきらはよく利用しています。お兄ちゃんの一帆（3歳）は車が好きです。晴樹は何にでも興味があります。この本は、お兄ちゃんがあかちゃんの時からずっとお気に入りの本です。』

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！